

## えだわんだより

12月号

令和7年11月28日発行

共に伸び 共に輝け 感謝・感動 しなやかえだわん

㊦ 笑顔で あいさつ

㊦ だれもが 安心

㊦ 一人一人 みんなちがって みんないい

㊦ がんばろう 最後まで

㊦ 信じ合おう 友達



笑顔で過ごせる毎日を願って



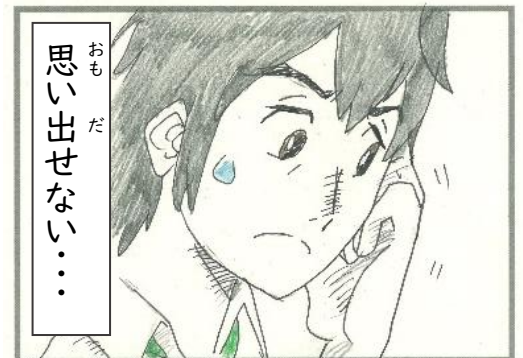
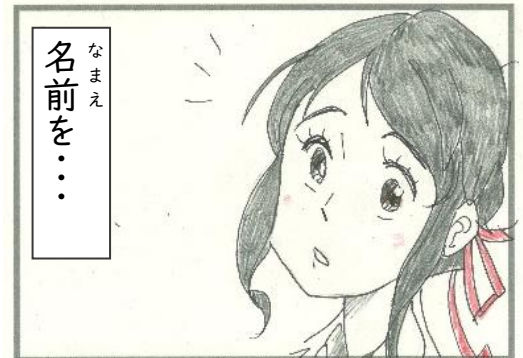
絵と文 校長 北村 高則

コロナの時代に、物語の主人公たちが  
出会っていたとしたら、右のマンガのように  
「マスクをした顔」が当たり前で、お互いに  
マスクをつけた顔を覚えていたのかもしれない、と想像してマンガで表現してみました。

このようにその時代の困ったことや良くな  
いことを面白可笑しく表現することを  
と言います。

同じ時代に、同じ体験をしたひと同士だから  
こそ「わかる。わかる。」と、笑い合えるような  
表現が「風刺マンガ」です。ユーモアと「こう  
なりたい。」という願いがこめられています。

このマンガのように「あの頃は、みんなマス  
クをつけていたよね。」と、笑い合うことで  
できる時代になりましたが、感染症対策が日常  
の一部となった今、インフルエンザに対しても  
引き続き警戒心を持ち、適切な行動をとること  
が求められています。



風刺 (こたえ) 風刺